坂戸市農業委員会の農地利用最適化推進委員　推薦・応募受付状況　募集結果（令和8年11月13日現在）

受付年月日	受付番号	担当区域	被推薦者・応募者							推薦者								推薦理由または応募理由	農業委員への推薦又は応募の有無
										個人の場合				団体の場合					
			推薦応募の別	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	氏名	性別	年齢	職業	名称及び代表者職・氏名	構成員数	目的	構成員の資格等		
R8.10.13	1	入西	推薦	人見　武男	農業	71	男	昭和47年 3月　埼玉自動車整備技術学校卒業 昭和55年 4月　坂戸市役所就職 平成31年 4月　善能寺地区区長就任 令和 3年 3月　坂戸市役所退職 令和 3年 4月　就農 現在に至る 令和 6年 4月　坂戸市農業委員会農地利用最適化推進委員就任	主な経営作目　露地野菜 経営耕地面積　10a 従事日数　130日					いるま野農協 坂戸支店入西 第2支部 支部長 小林　鶴雄	76	協同活動の円滑化	協同組合の理念に基づき農協運動を推進することを目的に、いるま野農協組合員で構成された組織で、各支部の運営を円滑化し、協同活動を効果的に推進することを目的とする。	常に地域の農業振興に積極的に取り組まれ、また、善能寺地区区長、農協支部長などを務め地域のリーダーとして活躍されており、農業者や地域住民の信頼も厚く、農地利用最適化推進委員として活躍が一層期待されることから推薦します。	無
R8.10.14	2	大家	推薦	小久保隆義	農業	68	男	昭和55年 3月　大東文化大学法学部卒業 昭和55年 4月　地方公務員(埼玉県警察官拝命) 平成30年 3月　同　定年退職 平成30年 4月　(財)埼玉県交通安全協会川越支所長 令和 5年 3月　同　定年退職 令和 5年 4月　就農 令和 6年 4月　坂戸市農業委員	主な経営作目　栗、露地野菜 経営耕地面積　約30a 従事日数　180日					いるま野農協 鶴ヶ島支店多和目支部 副支部長 武藤　良宏	101	農業運営の円滑化	いるま野農協組合員で構成される団体で、地域農業運営の円滑化を図るとともに、各支部との連携を推進することを目的とする。	被推薦人は、これまで長年にわたり警察職員として職責を全うされ、退職後は、就農に積極的に取り組む傍ら市農業委員として職務に精励されたことから本職の適任者として推薦する。	無
R8.10.19	3	大家	推薦	清水　英次	農業	75	男	昭和49年 3月　城西大学経済学部卒業 昭和49年 4月　理研計器株式会社就職(主に総務) 令和 2年 7月　退職後就農　現在に至る 令和 8年 3月　日高栗出荷部会理事	主な経営作目　栗 経営耕地面積　30a 従事日数　150日					いるま野農協 鶴ヶ島支店厚川萱方支部 支部長 浅野　保	70	地域農業の推進等	いるま野農協の正組合員をもって構成される。組合の目的は、地域農業の振興と農協支部の円滑な運営推進である。	日高栗出荷部会における坂戸・鶴ヶ島地区の代表理事を務めるなど、地域農業の普及振興に積極的に努めていること、また、過去には地元成願寺地区の区長を務めるなど、農業者や地域住民からの信頼も厚い。よって、適任であると推薦します。	無
R8.10.19	4	坂戸	推薦	鹿ノ戸　健次	農業	75	男	昭和48年 3月　東洋大学工学部土木工学科卒業 昭和48年 4月　川越市役所　奉職 平成23年 3月　川越市役所　定年退職 平成23年 4月　川越市施設管理公社　川越市民聖苑やすらぎのさと勤務 平成27年 3月　川越市施設管理公社　川越市民聖苑やすらぎのさと退職 平成27年 4月　退職後就農　現在に至る 平成27年 4月　坂戸市農業委員 ～平成30年3月 平成30年 4月　坂戸市農業委員会農地利用最適化推進委員 ～現在 令和 2年 4月　浅羽水利組合　役員 ～現在	主な経営作目　露地野菜 経営耕地面積　116a 従事日数　150日					浅羽水利組合 組合長 藤野　誠	87	土地改良事業のあとを引き継ぎ水利の管理	この水利組合は地区内水田経営者をもって組織し、農業生産の基盤の整備を図り、揚水機場、用排水路、農道等の維持管理を行い、農業生産性の向上を図ることを目的としている。	常に地域農業の振興に積極的に取り組み、浅羽水利組合の役員を務めるなどを通じて地域の農業振興に惜しみなく力を注いでいる。地域の農地事情にも精通し農業者や地域住民の信頼は厚く、農地利用最適化推進委員として活躍が期待されることから推薦します。	無
R8.10.26	5	三芳野	推薦	吉野　正雄	農業	73	男	昭和46年 3月　埼玉県立川越農業高校卒業 昭和46年 4月　東京都庁入庁(工事設計、監督業務) 平成30年 3月　退職後就農　現在に至る 令和 5年11月　いるま野農協総代　現在に至る 令和 7年 4月　紺屋区区長　現在に至る	主な経営作目　水稲 経営耕地面積　30a 従事日数　150日					いるま野農協 坂戸支店紺屋支部 支部長 吉野　英男	91	協同活動の円滑化	いるま野農協の組合員で構成。協同組合理念に基づき、農協運動を推進することを目的に組織された組合員組織で、各支部の運営を円滑化し、協同活動を効果的に推進することを目的とする。	農業者として、常に地域の農業振興に積極的に取り組み、いるま野農協総代や紺屋区区長を務めるなど、地域のリーダーとして、農業者や地域住民の信頼は厚く農地利用最適化推進委員として、活躍が一層期待されることから推薦します。	無

受付年月日	受付番号	担当区域	被推薦者・応募者							推薦者								推薦理由または応募理由	農業委員への推薦又は応募の有無
										個人の場合				団体の場合					
			推薦応募の別	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	氏名	性別	年齢	職業	名称及び代表者職・氏名	構成員数	目的	構成員の資格等		
R8.11.2	6	勝呂	推薦	中島　昭夫	農業	74	男	昭和46年 3月　東京教育大学附属坂戸高等学校農業機械科卒業 昭和46年 4月　旭光学工業株式会社入社 昭和50年 6月　旭光学工業株式会社退社 昭和53年 7月　大日本印刷株式会社入社 平成29年10月　大日本印刷株式会社退社後就農　現在に至る 平成30年 4月～　島田地域保全会幹事(継続中) 令和 3年 4月～　大字島田区長 令和 4年 3月 令和 6年 4月～　埼玉型圃場整備事業島田地区土地改良組合会計(継続中)	主な経営作目　水稲 経営耕地面積　7.5a 従事日数　160日				いるま野農協坂戸支店島田支部 支部長 金子　二郎	124	協同活動の円滑化	協同組合理念に基づき、農協運動を推進することを目的に組織された組合員組織で、各支店の運営を円滑化し、協同活動を効果的に推進することを目的とする。	常に地域の農業振興に積極的に取り組み農家支部長を務めるなど、地域のリーダーとして農業者や地域住民の信頼は厚く、農地利用最適化推進委員として活躍が一層期待されることから推薦します。	無
R8.11.4	7	勝呂	推薦	水村　豊	会社員	67	男	昭和52年 3月　川越工業高校卒業 昭和52年 4月　パイオニア精密株式会社入社 平成13年 8月　オムロン株式会社に事業譲渡　オムロンプレシジョンテクノロジー株式会社に転籍 平成14年 4月　兼業農家を始める 令和 3年 3月　オムロンプレシジョンテクノロジー株式会社事業譲渡先の東北電子株式会社入社 令和 3年 3月　東北電子株式会社事業所閉鎖により退社 令和 3年 4月　塚越・戸宮農家支部長就任 令和 5年 4月　株式会社オプトラン入社 塚越・戸宮農家支部長退任　現在に至る	主な経営作目　水稲 経営耕地面積　40a 従事日数　100日				いるま野農協坂戸支店塚越・戸宮支部 支部長 岸　慎一	124	協同活動の円滑化	いるま野農協組合員で構成。協同組合理念を基に、農協運動を推進することを目的に組織された組合員組織で、各支部の運営を円滑化し、協同活動を効果的に推進することを目的とする。	坂戸市塚越に於いて水稲を生産し、常に地域の農業振興に積極的に取り組み水利組合の役員、農家支部長の経験など、地域のリーダーとして農業者や地域住民の信頼は厚く農地利用最適化推進委員として活躍が一層期待されることから推薦いたします。	無
R8.11.12	8	三芳野	推薦	栗原　博昭	農業(兼業)	56	男	平成 8年 3月　法政大学卒業 平成 8年 4月　川畑株式会社就職(主に経理担当) 令和 3年 1月　就農 現在　株式会社シティキャブの業務支援を行いながら農業従事	主な経営作目　水稲 経営耕地面積　50a 従事日数　200日	松本　武男	男	82						被推薦人は、若手ながら地域の農業に根差し、今後本地域における農業のリーダーとして活躍が期待されることから適任であると考えます。	無